昭和医科大学雑誌投稿時によくある質問

1. 投稿資格： 昭和医科大学以外に所属の共同研究者や学内の留学生・学部生等も，「共著者」は全員学士会にご入会ください．留学生（正規留学生で在校中）の会費は免除されます．

2. 投稿論文の種類： 査読の結果，投稿時とは違う分類の論文に該当すると指摘される場合があります．
   ※【Systematic review】【Meta-analysis】に関する投稿論文のカテゴリー分けについて
   「投稿規定 2.投稿論文の種類」において，和文誌では「総説」，英文誌では「Review article」とします．

3. 倫理的配慮： 倫理委員会の承認を受けたことを本文中に記載してください．記載必須項目は倫理委員会の所属施設・（承認を受けた時の）名称，承認番号です．

   例：「昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会」（承認番号〇〇〇）
   「Showa Medical University Research Ethics Review Board」

   査読投稿システムには「追加投稿情報」項目に - 3.倫理審査について - の設問があります．倫理審査を受けた論文は「承認済であり，本文中に承認番号を明記した」にチェックを入れてください．
   また症例報告は基本的には「非該当」にチェックを入れてください．これは**「症例報告」は，倫理審査は必ずしも義務付けられていない**ためです．ただし，症例報告においても「生命・医学系指針」の適用にあたる以下の内容は倫理審査が必要になる場合がありますのでご注意ください．

   1）研究的侵襲が発生
   2）研究目的の採血・検査・撮影が行われる
   3）個人が同定される可能性が高い（希少疾患の患者や報道等で病院名，個人名の予想がつくなど）
   4）ヒトゲノム・遺伝子解析が含まれている報告

   ☆不明な点は学士会編集部にお問い合わせください

4. 2021年1月からの投稿論文（英論文のみ）について，剽窃チェックを導入しています．
   チェック作業は，初回投稿が事務局に送信された際に自動で行われます．
   なお，剽窃チェックの結果は編集者及び査読者のみ閲覧可能です．著者は結果を見ることは出来ませんので，投稿前に剽窃チェックを行うことを推奨いたします．
   （昭和医科大学内では，2020年度から昭和医科大学統括研究推進センターで導入されています．剽窃チェックソフト 【iThenticate】 が利用できます．）

5. 投稿方法：2020 年 10 月より投稿査読システム Editorial Manager からご投稿ください.
投稿サイト【https://www.editorialmanager.com/SUJ/】
投稿票・誓約書・COI 報告書はシステム内での入力となります.
共著者の誓約書・COI 報告書について：システムから各共著者に確認メールが配信されます．投稿時には共著者の連絡先を確認し，メールが送信されてくることをお伝えください.
共著者確認が全員完了されませんと【受理】されません.

投稿時に準備しておく情報

1．筆頭著者名・所属・メールアドレス，2．共著者名・所属・メールアドレス，3．題目（論文タイトル），4．ランニングタイトル（題目の短縮形），5．分類（論文種別），6．投稿目的，7．倫理審査について，8．キーワード，9.利益相反について，10．指導教員による確認の有無，11．希望査読者名（医学部は必須），12．別刷希望数，13.英文校閲証明書など　＊迅速審査　申込書・誓約書（迅速審査を希望の場合のみ）

6. 投稿締め切り：学士会では巻号ごとの締め切り日を設けておりません．しかし【証明書を必要とする 2 か月以上前の投稿】を推奨しております.
また，【掲載については論文受理後から 6 か月程度かかること】ならびに【別刷納品は雑誌公開後】となりますので，余裕を持ってご投稿ください.
※昭和医科大学雑誌は，J-STAGE 公開日より前に別刷を納品することができません.

7. 論文原稿作成上の注意点
書式ほか：用紙は A4 を用い，本文はワード・ソフトにて横書き.

和文推奨は，上下左右余白 25mm，800 字／1 ページ以内．文字サイズは 12 ポイントで行間 1.5 行を使用.

英文推奨は，上下左右余白 25mm，「Times New Roman」か「Century」の書体で，文字サイズは 12 ポイントで 20 行に設定．推奨書式の場合は「ダブルスペース」は不要.
［ダブルスペースとは行間 1 行を入れること（1 行おきに文章がある状態にすること）］

和英文共通として，各ページの下中央にページ番号及び行番号（OfficeWord の設定）を入れる.

用字・用語は日本医学会「医学雑誌編集ガイドライン」を参考とする.
医学雑誌編集ガイドライン：　https://jams.med.or.jp/guideline/jamje_2022.pdf

学位申請論文について：学位申請者は，自身の所属に必ず昭和医科大学での所属先を記載しなければならない.

abstract は 280 語（単語）以内で，英文推奨に基づく.

「ランニングタイトル」とは題目（タイトル）を短縮したものです．掲載頁の上部余白に記載されます．和文誌は 20 文字，英文誌は 50 文字以内でお考えください.

「医学中央雑誌 略名表」とは,収載誌リスト：Index Medicus の略名表のことです.
https://www.jamas.or.jp/user/database/list.html

リスト内検索：Journals currently indexed in MEDLINE：
https://www.ncbi.nlm.nih.gov/nlmcatalog/journals
http://www2.bg.am.poznan.pl/czasopisma/medicus.php?lang=eng

よくわからない場合は，PubMed で該当論文を検索した際に，書誌情報のところに表示されるジャーナル略誌名を記載してください．文献管理ソフトによっては変換してくれる機能があります．

8. 英文校閲について
英論文投稿前の英文校閲（校正）を必須としています．和文の英文抄録についても，2020 年 10 月から投稿時に英文校閲（校正）証明書もしくはそれに準ずる書類を提出してください．
掲載受理確定後に学士会指定の校閲を行います．通常この費用は学士会負担で行います．
現在，学士会が校閲を依頼しているのはエナゴ（ノーマル英文校正）です．
英論文については英文校閲を希望制にします．論文採択後に事務局から確認をします．
※ なお，英文校閲会社名を【謝辞（Acknowledgements)】内には記載しないでください．必要に応じて記載する場合，【研究方法（Methods)】内であれば構わないです．

9. 校正往来：システムを通じて論文原稿の確認依頼がメールで送信されます．
指定期限内に必ずご返信ください．校正は基本的に PDF 校正となります．投稿規定に記載されているように，校正は誤植の訂正程度とし，大幅な変更・削除・追加は避けてください．

10. 掲載料：投稿原稿はすべて有料です．著者負担分の掲載料をお支払いください．
別刷は 10 部から発注可能です．学位論文の場合は，必ず学事部大学院課提出分と指導教員（医局・教室，所属機関によって違います）に必要部数を確認してください．J-STAGE で公開された PDF を印刷したもので提出可能な場合は別刷不要のため，初校修正の終了までに確認してください．発注の追加・取り消し等の変更は再校時まで承ります．
別刷は全額著者負担です．別刷刷上り直前に別刷代を含めた掲載料の請求書を著者にお送りしますので，期日までに指定口座に入金してください．入金が確認され次第，別刷を送付いたします．
※　昭和医科大学における「学術論文投稿・掲載料、外国語論文校正費用助成制度」について
https://www.showa-u.ac.jp/internal/centers/surac/research_support/c-fund/thesis_grant.html

11. 迅速審査：2021 年 8 月より「迅速審査」を適用します．内容については投稿規定を必ず一読し確認をしてください．迅速審査料が別途かかります．
2026 年 9 月 1 日からの申込は「迅速審査　申込書・誓約書」の提出が必要になります。書式は学士会 HP からダウンロードをしてください。申込書には指導教員の自署が必要になりますので、余裕をもって準備をしてください．査読途中からの迅速審査は受付できません．

12. 公表：本誌に掲載された論文は昭和医科大学学術業績リポジトリに登録し，インターネット上に公表されます．（この作業は昭和医科大学リポジトリ側で行います．）さらに，J-STAGE にて公開されます．

※　下線：2026 年 9 月 1 日付更新　追記箇所
（2026 年 8 月 21 日公開）